

わっか

まちなかを応援する情報誌
春
 2016 SPRING
WAKKA
 vol.23

- 02. まちのわっか
イクママカーニバル
- 04. とっとりまちづくり
鳥取市移住定住と
街なか居住促進施策
- 06. がんばる商店街
鳥取本通商店街振興組合
- 07. タウンマネージャーのたんけんコラム
『日々の暮らし』
- 08. イベント情報・まちの新スポット



ご自由にお取り下さい
Take Free

まちなかで活動したりつながっているグループや人・コトを紹介します。

イクママカーニバル

昨年11月、女性が楽しく笑顔になるイベント「イクママカーニバル」が開催されました。
今年も様々な企画がすでに動き出しています！その内容をお聞きしました。



森井 幸子さん



西本 裕美さん



代表・中井 みずほさん



中村 慈さん



中林 美紀さん



代表・井上 郁代さん



小林 博香さん



松永 知江さん

— 本日は、街なかイベントを主催したイクママカーニバル実行委員会とその中の企画「EAMAP」制作のメンバーの皆さんにお集まりいただきました。まず活動のきっかけを教えてください。

中井：鳥取にないもの、刺激になるものを創りたい！と思っていました。

井上：その思いを聞いて、自分自身が中心市街地で、事業を営んでいることもあり、街なかで何かイベント開催などの活動ができればいいなと考えました。

中井：頑張っている女性たちを応援したい！そして、楽しみながらイベントなどに参加してもらい、私でもできるんだ！って思ってもらえたら嬉しいと考えました。

井上：そんなことで民間企業の方々にも応援してもらえるような大きなフェスをやろうと、来場者も出店者も協賛企業も運営スタッフも360度まちのみんなが笑顔になるイベントを企画しました。

中井：活動は、イベント開催（イクママカーニバル）とマップ作りと女性経営セミナーの開催です。

企業の方などに協力してもらい経営セミナーを開催し、起業を考えている方にきっかけをつかんでもらい、一方



▲2015年イクママカーニバルの様子

では、まちなかを取材して街を知ってもらえるマップ制作により情報収集と発信を行います。そして、その発表の場でもあるのがイベントであるイクママカーニバルの開催です。

— マップ制作はいかがでしたか？

森井：鳥取に来たとき、子育てにやさしい街と感じていましたが、もっと鳥取を知りたいと思いましたが、もっと参加してみると新たな発見がたくさんあり、もっともつとみんなにも知ってもらいたいと思うようになりました。また、同じ思いを持つ方たちとのつながりも出来てよかったです。

小林：もともと生まれ育った鳥取が好き！という気持ちが強くなりました。そして子育てしながら仕事をしていくなかで、他のママたちは悩み事があるときどこに相談に行くのか知り

たいと思っています。取材してみると子育てやその支援が受けられる場所、方法が様々にあることが分かりとても勉強になりました。

松永 子どもが出来て、それまでとは全く違う目線で街をみるようになりました。子ども連れゆえの生活のしづらさもあり、いろいろな体験を有益な情報に変えて伝えられたらいいなと思います。取材してみると、子ども連れ歓迎の商店街の人達がい、理解者は街にたくさんいる。理解してくれる方と理解してほしい方をつなげることが出来たらいいな。人がしつかりつなげた街で子育て出来るようになったらいいなと思っています。
西本 ユーザーして、子どもが出来て、どんな場所に行こうか探すようになり、それらを情報発信できたらいいなと思っています。取材をして街を知



▲完成した「Tottori maMAP」

るうちに取材先のお店とのつながりも出来て、パパと子どもが手をつないで街なか散歩に出かけることも。まちにはもっともっと可能性がある！いろいろなお店が発信できたらいいなと思います。

中林 中井さんの開催するイベントや企画は絶対面白い！と思って参加しました。マップ制作や取材など様々なことが体験できてよかったです。今は今後はさらにいろいろな方法で変化のある情報を更新し、発信を続けていけたらいいなと思います。

中村 県外から移住しました。この取り組みを知った時、直感的に楽しい！ワクワクする！と思って参加しました。取材先では、お店の話だけでなく、子育てや、季節の行事のことなども教えてもらえたり、つながりが出来てうれしかったです。子どものふるさととなるこのまちの情報をたくさん探し発信することで、いろいろな輪が広がって鳥取が元気になったらいいなと思います。

—— 今後のイクママ、目指すところなどは？

井上 次回は、パワーアップした企画で花のまつり、木のまつりへの参加と夏の土曜市の期間に新企画を考えて

います。商店街の複数の空き店舗を使って、様々な出店やイベントの開催をし、起業のきっかけをつかんでもらう企画です。

中井 そして、企業の方々もしっかり連携し、継続的にどこにもないようなイベント、取り組みをしていきたいと思っています。

井上 特に子育て中は小さなコミュニティの中で活動しがちですが、これらの活動をきっかけに商店街や多くの企業とママがつながっていき、みんなで鳥取の良さを発信していけたらいいなと思います。

—— ところで、代表のお二人も子育て真っ最中のママさん。このように精力的な活動、多忙な毎日の中、元気に

笑顔でいる秘訣などありますか？

中井 正直なところ、子どもたちと関わる時間は少ないかもしれませんが、子どもたちのことをしっかり感じようと、一緒にいる時間は短いながらも濃い時間を過ごすようにしています。そして、子どもたちを信じ、とにかくお互いに褒め合います。きっとそれぞれにみなさんが思いをもって子育てされてますよね。それは伝わるんだと思います。

井上 仕事を持っていてもそうでなくても、それぞれに様々な悩みがあります。それらを共有し、いろんな子育ての方法、仕事の方法、暮らしの方法があると気づくきっかけになる活動も今後も続けていきたいと思っています。

2015
11/3
(火・祝)

木のまつりへの参加
「WAKASARoad イクママ カーニバル」



▲2015年イクママカーニバルの様子

～2016年度のスケジュール～

4/29
(金・祝)

花のまつりへの参加
テーマ「華やか・母の日・新生活・学び」

8/6
(土)

夏まつり(土曜日への参加)
テーマ「家族・夏祭り・わくわく」

11/3
(木・祝)

木のまつりへの参加
テーマ「健康・エコ・自然・癒し・学び」

当日ボランティアスタッフ
募集中!

f 「イクママカーニバル」で検索!

とっどりの街なかでゆったり楽しく暮らしませんか？

—鳥取市移住定住施策

鳥取市では、移住促進のため様々な施策に取り組んでいます。

市外から鳥取市へ移住希望の方へ

鳥取市 平成28年1月10日
移住・交流情報ガーデンがオープンしました!!



「移住定住コンシェルジュ」が常駐し、移住希望者の相談に対応します。市民生活の紹介、現地案内、各種情報提供などきめ細やかな対応を行います。交流スペースでは、相談会や見学会、交流会などの催しを行うほか、移住者同士や地域の方々との情報交換、交流の場としてもお使いいただけます。

頼れる! 移住定住コンシェルジュ紹介!



神戸からUターン



高木 章子 (たかぎ あきこ)

「鳥取暮らしを楽しんでいただけるよう全力でサポートします」



大阪からJターン

横山 毅 (よこやま つよし)

「笑顔を忘れず、“おもてなし”の気持ちでお客様に接します」

鳥取市在住

松本 ひろみ (まつもと ひろみ)

「鳥取を好きになってもらいます!」



『鳥取市移住・交流情報ガーデン』 鳥取市永楽温泉町109 TEL:0857-30-6631 FAX:0857-30-6662

2 街なかお試し定住体験施設

「とっとりKTハウス」4LDK戸建住宅 鳥取市寺町1-59

【対象者】 中心市街地に移住定住を検討されている方

【利用料】 3~10日...5,000円/日 11~20日...3,000円/日 21日~3ヶ月...2,000円/日 (月額上限60,000円)

※その他、設備使用料300円/日、水道光熱費実費負担など



「鳥取市お試し定住体験施設—わん泊ハウス」2LDKマンションタイプ

鳥取市本町3丁目104番地406号室

【対象者】 鳥取県外在住で鳥取市への移住定住を検討されている方

【利用料】 1日1,200円で期間は7日以上3カ月以内 ※犬・猫同伴 15,000円/回 別途必要。

ペット同伴可(犬・猫に限定) ※申込時に予防接種証明書等を提出



※その他、中山間地域にも体験施設をご準備しています。詳しくはコンシェルジュにお尋ねください!

鳥取市では、移住定住を希望する方に対して、行政機関の支援制度や住宅・就業・生活に関する情報を総合的に提供するとともに、各種相談をお受けする窓口を設置しています。(県外での相談会等も開催しています。)

◎お問い合わせ先: 鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎3階(地域振興課内)
フリーダイヤル ☎ 0120-567-464 TEL:0857-20-3184 FAX:0857-21-1594

郊外から中心市街地へ移住希望の方へ

3 住まいの総合相談窓口 **ご相談は>>>**

中心市街地区域を中心に住まいに関する様々な相談(物件情報・不動産契約・融資・リフォーム・空き家活用等)に対応しています。また、誰でも利用可能な空き家情報バンクや中心市街地区域限定の支援制度などもご紹介しています。

4 街なか空き家住宅改修支援事業

【対象】 空き家購入者、賃貸人、また所有者の承諾を得た賃借人で空き家を改修する方(改修後の居住者は、中心市街地外より中心市街地内に転入すること。)

【内容】 住宅機能向上のために行う改修工事の一部を補助します。

【補助額等】 補助対象経費×1/5(戸当り50万円限度)

【募集期間】 随時受付中(ただし着工前の事業に限る)

※その他、要件等詳細はお問い合わせください!

住まいの総合相談窓口
住もう鳥取ネット

空き家物件募集中

鳥取市川端2丁目125鳥取不動産会館1階
(公益社団法人鳥取県宅建物取引業協会内)
TEL:0857-24-0550 FAX:0857-26-5799
E-mail:kasseika-t@tottori-takken.or.jp
「住もう鳥取ネット」で検索

5 街なか暮らし促進事業居住者モニターを募集します!

新たに街なかに転居されたみなさんに街なか暮らしの体験レポートをしていただきます。

【対象者】 H27年4月1日からH28年4月30日までに鳥取市中心市街地区域内に転入された方で18歳以上の方

【募集期間】 4月10日~4月30日

※その他詳細については鳥取市ウェブサイトにてお知らせします。

鳥取家守舎 高藤 宏夫さんに聞く! まちなかのリノベ暮らし♪



平成28年1月、街なかのとあるテナントビルの3階(元雀荘)が鳥取家守舎によりリノベーションされ、素敵な居住空間に生まれ変わりました。その名も「ミドリビ」。

鳥取家守舎が、解体ワークショップやセルフリノベーション寺子屋などを通じ、多くの方と一緒に楽しみながら作り上げていきました。

— 事業の経緯を教えてください。



このビルの所有者は、H26年に開催されたリノベーションスクール@鳥取をきっかけに生まれたブックカフェ「ホンバコ」の物件所有者のご友人です。「ホンバコ」の経緯などを聞き、興味を持たれて「自分のビルも何とかなるものだろうか」とご相談をいただいたのがきっかけです。お話をしていく中で、「賃貸住宅」へのリノベーションを提案しました。ビルの防水や内装等改修費と家賃設定を明示し、あわせて居住希望者をご紹介することにより、納得をいただき進めることになりました。

また、同時にいろいろな人を巻き込み、所有者も居住希望者も一緒になりみんなで作り上げること、以前使われていた内装の一部や設備などを再利用し、昔の名残を活かしながら再生していくことなどにより、リノベーションの良さも感じていただきながら完成に至ったと思います。

—「ミドリビ」とは?



もともと印象的な緑ガラスの窓があったこと「ミッドタウンリビング=街なかの住まい」ということから名づけました。可動式のベッドや家具を

製作してもらい、変化のある空間が楽しめます。

今回、みなさんのリノベーションの輪に加わりながら、楽しく住まい作りを進められたと思います。これから少しずつ自分色を足していきたいと思います。



リノベーション前



リノベーション後

—「リノベーション」による街なか暮らしのヒントは?



街なか居住を希望する人にとって駐車場の有無は最優先条件ではありません。また、今回の物件には自由に使える屋上があり、そこもこの物件の魅力アップさせています。さらに、アイデア次第で投資を抑えたり、家賃を下げることも可能です。物件所有者の方は、居住希望者へ街なかでセカンドリビング的に秘密基地のような場所を提供(提案)することも出来ます。鳥取家守舎は、そのお手伝いをします。

◎お問い合わせ先: 鳥取家守舎 Facebookよりメッセージをお願いします!

◎お問い合わせ先: 鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎2階
TEL:0857-20-3276 FAX:0857-20-3048 E-mail:shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp

お気軽に
ご相談
ください!

鳥取本通商店街振興組合



▲新しいアーケードと、本通コミュニティプラザすぺーすComodo

鳥取本通商店街振興組合では、子育て世代から高齢者までの多世代が生き生きと活動できる商店街を目指して、コミュニティ施設整備及びアーケード新築事業に取り組んできました。平成27年11月に「本通コミュニティプラザすぺーすComodo」がオープンし、平成28年3月には新しいアーケードも完成しました！

『鳥取本通商店街 アーケード竣工記念イベント』

○日時：3月26日(土)・27日(日) 10:00~16:00

○会場：鳥取本通商店街一帯、パレットとっとり

- 内容：◆ 3割プレミアム付き商品券発売
- ◆ 商店街スタンプラリー抽選会
- ◆ 500円商店街
- ◆ 本通屋台村「本通うまいもんダイ学」
- ◆ すぺーすComodoコミュニティサロン開放

【同時開催】まちパル鳥取「和スイーツフェア」

※駐車券提示で本通パーキングの60分無料サービス券進呈！

鳥取本通商店街振興組合 住所：鳥取市栄町401-4F
電話：0857-22-6611 <http://www.hondori.com>



藤本理事長

地域通貨「フローラ」です！

を営む藤本茂理理事長。鳥取本通商店街には、長く続く老舗専門店が軒を並べ、一方で、若い経営者が新たにオープンした人気のカフェやこだわりの蕎麦店などがあり、多彩さが魅力です。「来街されるお客様や市民の皆様により愛される商店街を目指して、鳥取本通商店街は変わってまいります！ぜひ、車を降りて明るくなったアーケードを通り、まちを散策して、新たな魅力を発見して頂ければと考えています。」と藤本理事長。

本通コミュニティプラザすぺーすComodo

『本通コミュニティプラザすぺーすComodo』は、一般社団法人地域サポートネットワークとつとりが商店街から委託を受け、運営を行っています。代表理事の山口朝子さんが平成6年に立ち上げた子育て支援団体「子育てサポートすくすくクラブ」での活動から培ってきたノウハウ、平成22年から鳥取本通商店街で始めた「すぺーすComodo」での実績、そして、「子どもたちに素敵な育ちをして欲しい」という思いが、ぎゅっと詰め込まれた「子育て」を全面的に応援する拠点となっています。



▼子育て広場

★子育て広場『すぺーすComodo』

住所：鳥取市栄町401-1F

営業時間：月～金曜 9:30～16:00

電話：0857-29-6101

http://www.comodo-suku2.com/space_comodo.html



山口代表理事

★カルチャー教室

受講生を随時募集しています(体験レッスンあり)様々な講座を専門講師が自信をもってサポート！

※本通パーキングをご利用の方には無料券を差し上げます！



▲ベビーマッサージ教室

が遊ぶ遊具が備えられた明るい空間には、連日たくさんのお母さんが集まっています。「同じ月齢の子どもがいるお母さん同士が、子育て中ならではの悩みや働き方などを相談し合うことができ、どうしても孤独になりがちな子育てママたちの仲間づくりの場になっています」と山口代表理事。

ふたつめはカルチャー教室。乳児からシニア世代までそれぞれに合わせてベビー英語や親子ヨガ、健康体操など多様な教室が毎日開催されています。子育て広場に併設されたどなたでも利用できるコミュニティカフェでは、自然と幅広い世代の共生が生まれています。今後は、子育て世代と多世代とが交流することによる生きがいづくりにも取り組んでいきます。



たんけん コラム 第3回

「日々の暮らし」



まちなかでの発見をお伝えする「たんけんコラム」。今回は、「日々の暮らし」をテーマにして、鳥取太平洋線通り商店街の「岡田商店」さんをご紹介します。瓦町ロータリーの角にある、お菓子作り専門店です。

岡田商店さんは昭和22年創業、現在は4代目の竹内さんが受け継いでお店を営まれています。菓子やパンの原材料や菓子型、包装資材の卸売をされていて、店頭では小分けにした小麦粉や豆類も

買うことができ、人気だそうです。この近辺でお菓子作り専門店は昔から珍しい存在で、常連さんが多いのだとか。

バレンタインデーの前にはチョココレート、ひな祭りの前には「おいら」（鳥取のひな祭りに欠かせないお菓子）の材料など、季節に応じた菓子材料を販売されています。取材中にも桜餅の葉っぱの問い合わせがあったりと、家庭や学校、地域イベントでお菓子づくりをするときに頼れるお店です。客層は幅広く、高校生もよく来店されるそう。最近では男性客も増えてきているそうです。

こちらのお店で購入したのは「ポアラ」。喫茶店でホットケーキを食べた娘が、メイプルシロップの注ぎ口に感動したのがきっかけです。お店の横を通ったときに、家庭でもと思いつきました。



小麦粉の量り売り
が人気だそう



ポアラ

多種多様な菓子型

あいにく店頭には無く名称もわからなかったのですが、尋ねるとすぐに調べてくれて、取り寄せて頂きました。まち歩きの中で思いついてふらりと立ち寄れるのは、商店街ならではですね。今度は娘と一緒に連れて行って、お菓子の材料を買いたいと思います。

まちを歩くなかで、日々の暮らしに彩りを添えるお店に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

文：タウンマネージャー 成清仁士
なりきよひとし

昭和22年創業 お菓子作り専門店

『岡田商店』

おかだしょうてん



住所：〒680-0822 鳥取県鳥取市今町1丁目175

TEL：0857-24-5111

営業時間：8:30～18:00

定休日：日曜・祝日

駐車場：あり(3台)

*少し離れているので、お問い合わせください。



f 「鳥取市中心市街地活性化協議会」で検索!

平成28年4月~6月

中心市街地イベントスケジュール

※イベント内容等は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

期間	イベント名	会場	主催者
4/3日	♪ ダンスイベント「山陰クルーバトル」	パレットとっとり市民交流ホール	—
4/9日・10日	第27回ふるさと鳥取桜まつり	きなんせ広場、袋川桜土手周辺	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
4/17日	♪ ハッピーウクレレ倶楽部 鳥取・姫路ウクレレ交流会	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部
4/24日、5/22日、6/26日	いなばのお袋市(毎月第4日曜)	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
4/24日	♪ フォークレボリューションvol.29 ~東日本大震災救援チャリティーコンサート~	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取音楽座
4/29日	第39回花のまつり	本通り・若桜街道 歩行者天国	鳥取市花と木のまつり実行委員会
4/29日	川端まちなかウェディング& 川端賑わい日	川端通り	川一アーケード管理組合 川端界隈活性化協議会
4/29日	若桜往来マルシェ	若桜街道日交タクシー乗り場	若桜街道商店街振興組合
4/29日	イクママカーニバル	若桜街道路上 歩行者天国	イクママカーニバル実行委員会
4/29日~5/5日	とっとりえきなかえきまえGWフェスタ	鳥取駅周辺	JR鳥取鉄道部、鳥取大丸、JR西日本山陰開発
6/11日・12日	因幡の手づくりまつり	智頭街道商店街一帯	因幡の手づくりまつり実行委員会
6/26日	♪ ハッピーウクレレ倶楽部ウクレレ発表会	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部

まちの新スポット

▶オープニングイベントの様子



空きビルに明かりが灯りました



“新しい旅人の拠点がオープン”

2016年1月23日(土)、鳥取県東部地区初のゲストハウス「Y Pub & Hostel TOTTORI」がオープンしました。場所は鳥取駅から徒歩5分、鳥取大丸駐車場(日ノ丸パーキング)のすぐ近くです。1階には宿泊客だけでなく誰でも利用できる飲食スペースを備え、2階が宿泊施設となっています。以前はたばこ屋が入っていたこのビル。しばらく空きビルになっていましたが、まちの新しいスポットとして再び明かりが灯されました。まさに港町のバブのように、旅人と地元の人が交流する場所になっています。ふらりと立ち寄るとYのスタッフが笑顔で迎えてくれるので、ぜひ一度訪れてみてください。

Y Pub&Hostel TOTTORI 営業時間:7:00~10:00/18:00~23:00 L.O
鳥取市今町2丁目201 トウフビル1F・2F TEL:0857-30-7553 定休日:水曜日

「わか」へのご意見・ご感想をお寄せください!

わかをご覧になったの感想やこんなことを取り上げてほしいといったご意見などを募集します。抽選で2名様に「岡田商店さん(P7でご紹介)の“メールシロップ+ポアラーセット”をプレゼントします!
【応募方法】 郵便または電子メールで、①住所、②氏名、③電話番号、④年齢、⑤わかへのご意見・ご感想を明記の上、下記までお送りください。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
【応募締切】 平成28年5月31日(火)必着

「わか」設置の提携店を募集!

中心市街地エリア情報誌「わか」の設置にご協力いただける店舗等を募集します!年4回の発行時にお店の一角にわかを置いていただくと、わか誌面にて提携店名のご紹介をいたします。
【わか設置提携店】(平成28年4月現在)
こむ・わかさ、五臓圓ビル、鳥取大丸、BookCafeホンバコ、Y Pub&Hostel TOTTORI、絹の館サービス呉服店、鳥取画材

【応募先&お問い合わせ】 鳥取市中心市街地活性化協議会 TEL: 0857-39-0777 Mail: info@tottori-machinaka.com 〒680-0832 鳥取県鳥取市弥生町323-1パレットとっとり2F市民交流ホール内 鳥取市中心市街地活性化協議会 宛



わか
編集部より

最近、子育て中のママさんたちが鳥取のまちなかで輝いていると感じます。そして、そこには長年まちづくりに取り組んで来られた先輩ママのバックアップもあるようです。昨秋、先輩ママの“まちづくりレディース鳥取”が主催する「鳥取まちゼミ」の講座「お魚をさばいてみよう」に参加しました。鳥取のまちなかには包丁を研いでくれる金物屋さん多数あり、こういった学びの機会を提供してくれる魚屋さんもあります。新しい動きも地域の下地があつてこそで、次の世代を支える先輩が欠かせない要素ですね。(成清)



「鳥取まちゼミ」「お魚をさばいてみよう」のひとつコマ

表紙写真: 左上から中林美紀さん、龍折くん、中井みずほさん、井上郁代さん、西本裕美さん、陽奈ちゃん、森井幸子さん
左下から小林博香さん、中村慈さん、伍稀くん、松永知江さん 撮影場所: こむ・わかさ

